



News Release

平成 28 年 11 月 1 日
株式会社日本政策投資銀行
代表取締役社長 柳 正憲

(株)肥後銀行および(株)鹿児島銀行との協働による くまもと復興応援ファンドにおける第一号案件の投融資決定について

株式会社日本政策投資銀行（代表取締役社長：柳正憲、以下「DBJ」という。）は、九州フィナンシャルグループ傘下の株式会社肥後銀行（取締役頭取：甲斐隆博、以下「肥後銀行」という。）および株式会社鹿児島銀行（取締役頭取：上村基宏、以下「鹿児島銀行」という。）と協働で出資する「熊本復興応援投資事業有限責任組合」（以下、「くまもと復興応援ファンド」という。）における第一号案件として、株式会社ヒューマン（本社：熊本県合志市、代表取締役：工藤正也、以下「ヒューマン」という。）への投融資を決定しました。

くまもと復興応援ファンドは、地域事情に精通するとともに被災地域に広範なネットワークを有する肥後銀行および鹿児島銀行と投融資一体型の金融サービスを提供する DBJ の連携のもと、平成 28 年熊本地震の被災企業に対する復旧・復興資金の供与を通じ被災地域の早期復旧・復興および再生の支援を図るため、本年 7 月に設立されました。

ヒューマンは、熊本県に立地する大手半導体メーカー等との協働のもと、半導体製造装置等の設計・開発や業務請負等を行う事業者です。合志市のセミコンテクノパーク内に所在する本社および工場は、今回の地震により一時稼働停止等の被害を受けましたが、早期の安定供給を目指す大手メーカー等と協力しながら、熊本県の基幹産業でもある半導体産業の復旧・復興に取り組んでいます。くまもと復興応援ファンドは、このようなヒューマンの復旧・復興に向けた取り組みがファンド趣旨に合致するものとして、投融資を決定したものです。

DBJ、肥後銀行および鹿児島銀行は、引き続き、くまもと復興応援ファンドによる企業への投融資等を通じ、被災地域の復旧・復興および再生を支援してまいります。

【お問い合わせ先】

九州支店 熊本復興支援室 電話番号 092-741-7734

News Release

〔ファンドの概要〕

名称	熊本復興応援投資事業有限責任組合
ファンド総額	100 億円
ファンド期間	投資期間 3 年、存続期間 10 年 (投資期間で 2 年以内、存続期間で 5 年以内の延長が可能)
無限責任組合員	HSK&D パートナーズ株式会社 肥銀キャピタル株式会社
有限責任組合員	DBJ、肥後銀行、鹿児島銀行

〔ファンドのスキーム図〕

